尿検査 尿を採取する前に、必ずお読み下さい。

今回の尿検査は、感染症対策として外部の専門検査となる為 細かい注意が必要となります。
正確に採取できない場合は、**異常あり**の判定となるのでご注意下さい。

・尿の未提出の場合、健康診断証明書は【判定不能】となります。
・女子は生理日前後と重ならないよう選択して予約をおとり下さい。(当日訴え不可)
・今年度は異常ありでも結果によっては経過観察の場合があります。
・精密検査が必要な場合のみ、尿再検査となります。

下記の手順・注意点を守って採取して下さい。

＊尿の採取手順 (物品の確認：尿容器・名前シール・バーコードシール・紙コップ)

① 名前シールに、カタカナで名前をフルネーム記入します。
② コップに早朝尿の中間尿(注 1)を採り、容器の 8 分目(注 2)**(図 a)**まで入れて下さい。
注 1. 中間尿とは、 出始めの尿を捨て次の尿を採取する尿のことです。
注 2. 尿量が少ないと検査できないことがありますのでご注意下さい。
注 3 . 尿以外の成分が混入すると、正しい検査判定ができません。
陰部を清拭(ティッシュで軽く拭きとって)から採取してください。
③ 尿がスリガラス模様の位置まで入っているか確認して下さい。
④ 容器のキャップはねじを回すように押して、確実に蓋をしめて下さい。**(図 b)**
＜尿漏れ防止＞
キャップは確実にすき間なくしっかり締めないと尿が漏れますのでご注意下さい。
⑤ 尿を採取した後、尿容器の上部に名前シールを巻付けるように貼って下さい。**(図 a)**
⑥ 名前シールの下にバーコードシールを縦に貼って下さい。**(図 a)**
⑦ 容器の入っていたビニール袋に採取した尿容器を入れ、封をして出して下さい。

＊ 注意点

★ 採尿前日の注意 …正しい検査結果を得るために…
① 前日の夕食は、暴飲暴食を避けて下さい。
② 就寝前には、ジュース類やビタミンC剤などを過剰に摂取しないで下さい。
③ 夜遅くまで激しい運動を行うなど、前夜は疲労しないようにして下さい。

★ 名前シールとバーコードシールの 2 枚が確実に貼っていないものは受けとれません。
・名前シールに記入するカタカナ名前は、わかりやすい字で記入して下さい。
・シールは容器と同封のもの(名前記入用・バーコード用)を使用すること。
・2 枚のシールは採尿後に貼ること。貼り方は**(図 a)**を参照してください。
・濡れた手でシールを貼らないように。汚れや破れのあるものは検査できません。

・バーコードシールの読み取りができないものは、検査できません。

★ 尿の量が不足しているものは受け取れません。

・尿を、容器の決められた位置まで入れれること**(図 a)**少量では検査できません。

・尿が出ない時は、水分を摂取して 30 分程度待ってから再度採尿して下さい。

＊　確認

- □ 尿容器に、カタカナフルネームで記入された名前シールが貼ってある。
- □ カタカナ名前シールは、明確な字ではっきりと書かれている。
- □ 名前シールの下にバーコードシールが縦に貼ってある。
- □ 尿容器の名前シール・バーコードシールは、汚れ破れなく貼れている
- □ シール 2 枚は(図 a)のように貼ってある。
- □ 尿が、尿容器のスリガラス模様の位置まで採取できている。少量ではダメです。
- □ 尿容器のふたはしっかりしまっている。漏れていないか確認。
- □ 女性の方は、生理日前後の日を避けて採尿している。
- □ 上記が確認されない場合は、検査として受け取れません。
- □ 尿の未提出の場合、健康診断証明書は判定不能となり発行されません。

＜名前シールの下に、バーコードシール縦に貼る＞　　＜赤い線まで尿を入れる＞

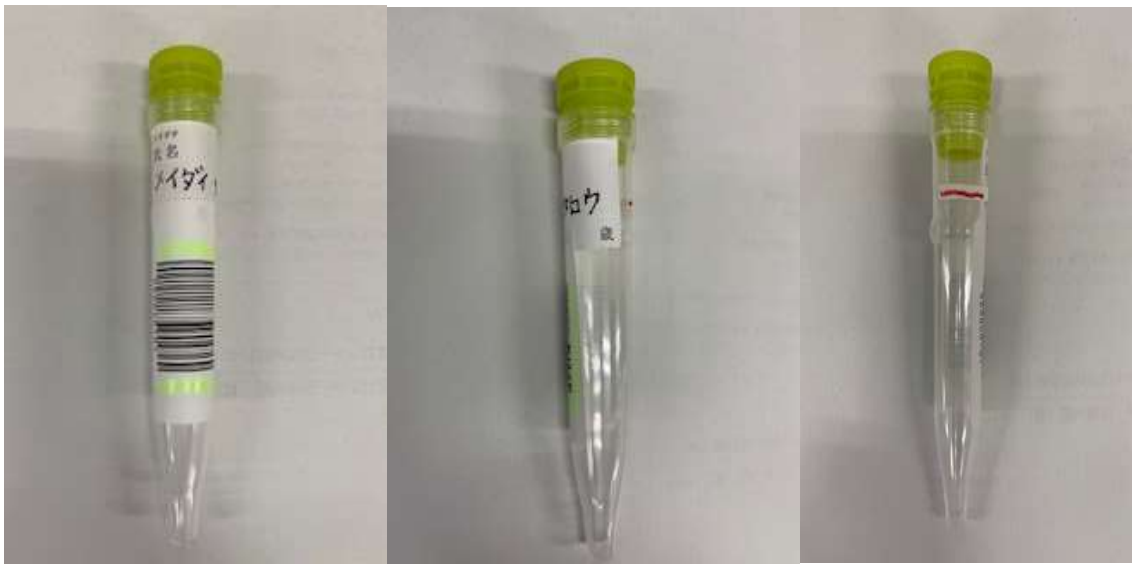


図 a



8分目

スリガラス模様の
位置まで入れる

容器ネジ部分の下に
名前シールを
その下縦に
バーコードシールを
巻きつけて貼る

図 b



すき間なく
しっかり締める